

【服装についてのご案内・注意事項】

5月14日（木）

出発時に法被・鉢巻・帯をお渡しします（記念品としてお持ち帰りできます）。

・浜参宮（二見興玉神社）

男性はダークスーツにネクタイを必ず着用し、女性はこれに準じた服装を整えて参拝することになっております。

浜参宮では奉曳の法被をお祓いする意味もありますので、上記服装の上から法被（鉢巻・帯は不要）を着て参拝となります。

[女性の方へ] 玉砂利を長く歩きますのでハイヒールは不向きです。

またブーツはご遠慮ください。

・内宮御垣内参拝

男性はダークスーツにネクタイを必ず着用し、女性はこれに準じた服装を整えて参拝することになっております。遵守できない方は、神宮当局から参拝を断られる可能性があります。

内宮では、法被は着用しないでください。

[女性の方へ] 玉砂利を長く歩きますのでハイヒールは不向きです。

またブーツはご遠慮ください。

※雨天時、傘は使用して頂けます（色指定なし）が、御垣内参拝時は、傘を閉じて参拝していただきます。

奉曳時の服装

5月15日（金）

・奉曳（ほうえい）

白シャツ（Tシャツ、ポロシャツなど）白ズボン、白い運動靴。

奉曳時の服装については白を基調としたものをご用意ください。

また、奉曳時、貴重品等をお持ちになりたい方は、白の肩掛けバッグやウエストポーチなどをご用意ください。

・外宮御垣内参拝

外宮は、法被姿のまま御垣内参拝ができます。

※雨天時、傘はお使い頂けません。白か透明の合羽をご用意の上、ご着用下さい。

○雨天決行ですが、悪天候等により参加者の安全が確保できない時は、中止する場合がありますので、予めご了承ください。

